



笑顔いっぱい

長子配布

令和6年度7月号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

校長だより

武雄市教育大綱

文責 田崎 正剛



【学校教育目標】

夢と志をもち、意欲的に取り組み、自己肯定感に満ちた児童の育成

【児童の合い言葉】

ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子

種をまけば・・・

1年生は、朝顔の種をまいて、現在、弦が伸び、もうすぐ花が咲くようです。

2年生は、ミニトマトやキュウリなどの野菜の苗を植え、収穫が始まっています。

6月の全校朝会で、「因果応報」の話をしました。「原因の報いとして結果がある」という意味が「因果応報」です。

よい原因を作れば、良い結果で返ってくる、悪い原因を作れば、悪い結果で返ってきます。例えば、「夏休みに理科の自由研究を一生懸命頑張った結果、入賞する」「友達にいつも優しくしている人が、困ったときに助けてもらう」など。悪い原因はその逆です。常によい種をまき、よい人生を送りたいですね。



たねをまいた

芽がでた
花がさいた
実がなった

良いたねを
まけば
良い実がなる

悪いたねを
まけば
悪い実がなる

良いことをすれば
良いことがおこる

悪いことをすれば
悪いことがおこる

あなたは、
どちらを
選びますか？

プール掃除

きれいな水が張っているプール。子どもたちの気持ちよさそうな声が響いたり、一生懸命目標に向かって泳いだりしている様子があります。

つい1か月前までは、防火用水を兼ね、ヤゴやオタマジャクシがたくさん泳いでいました。4年生は、プール周りの草取り、5年生は小プール、6年生は大プールをきれいにしてくれました。



これまでに2回、誰かが休日に大きな石を投げこんでいるようで、残念です。

地域の教育力に感謝

川良区では、月2回程度、水曜日に川良公民館で「なかよし川良っ子」を開催していただいています。宿題を済ませた後に、スカットボールなどのニュースポーツやかるたなどみんなで遊ぶ楽しさを味わせてもらっています。育成会の方やボランティアの方がお世話をしてくださっています。

永松区では、本町・蓬萊町・中町区も含め18名が6月16日（日）から22日（土）の1週間、通学合宿をしていただきました。生活体験・勤労体験を通して生きる力、他者とのかかわりを通して豊かな人間性、家族への感謝や大切さを養ってもらっています。

八並区では、秋祭りに流鏝馬への行事参加、6月30日（日）には、午前中にうちわ・七夕飾り作り、夜に八並区民の集い子育て懇談会を開催されます。

温泉通りの区（本町・中町・西浦区等）では、秋祭りの日に子ども神輿で町を練り歩きます。学年が上の子が下の子のお世話をしたり、大きな声で近所の方にあいさつしたりしています。縦のつながりの大切さを感じる一場面です。

他の区でも同様に子どもを楽しませる会、保護者が学習する会が開催されていると思います。